

MUSEUM ミュージアム都留 & 増田誠美術館

開館時間 9時～17時
 ※増田誠美術館は16時30分まで
 観覧料 一般 300円(210円)
 高・大学生 200円(140円)
 小・中学生 100円(70円)
 ※()内は、20名以上の団体料金です。
 休館日 月曜日、第3火曜日
 祝日の翌日
 問合せ先 ミュージアム都留
 ☎45-8008

「能装束展 —華麗なる扮装—

能は、南北朝時代から室町時代初期にかけて成立した歌と踊りの芸能であり、日本を代表する伝統芸能の一つとして親しまれています。能装束とは能で使われる衣装のことを言い、能の美を代表するものです。本企画展は観世流能楽師である武田尚浩先生(日本能楽会会員)監修のもと能装束の展示や装束以外の面や帯の展示を行い、豪華絢爛な能衣装の鑑賞と、古き良き日本の伝統文化について再認識できるよう開催します。来月号で改めて詳細をお知らせします。

会期 6月2日(木)～6月30日(木)
 ※6月18日(土)資料入れ替え。前半が女性の装束、後半は男性の装束を展示します。

増田誠美術館

企画展「増田誠画伯が描いた日本」

フランスを拠点に創作活動を続けていた増田画伯が日本に帰国した際、わずかな時間でふるさと都留や北海道の風景など、日本をテーマにした作品を展示しています。ぜひ、ご覧ください。

会期：6月5日(日)まで
 開館時間：9時～16時30分
 会場：増田誠美術館(ふるさと会館2階)



作品紹介

『蟹』 色紙

あなたも芭蕉になってみませんか。

第18回都留市ふれあい全国俳句大会

天和2年(1683)、江戸の大火によって家を焼かれた松尾芭蕉が、弟子であった秋元家臣・高山伝右衛門繁文(俳号 麴時)の招きによって谷村を訪れました。その後も谷村を訪れたいと弟子の手紙に記しており、芭蕉にとって谷村が特別な意味を持つところであったことがうかがえます。
 都留市は、このように、芭蕉と深いかわりを持っていきます。全国から俳句愛好家の方々との交流の場となることを願って、俳句大会を開催します。

日時 5月28日(土)10時30分
 場所 文化会館(YLO会館)
 参加料 無料

プログラム

受付開始・席題発表

10時30分

席題投句締め切り

12時30分

応募作品の部入賞者発表

13時

応募作品の部選評

廣瀬直人(白露「主宰」)

13時15分

応募作品の部表彰

13時30分

記念講演

宇多喜代子(現代俳句協会会長)

14時

当日投句作品の部入賞者発表

15時30分

当日投句作品の部表彰

16時

閉会

16時20分

